2023（令和５）年度　香川県立保健医療大学 一般選抜試験（前期日程）

小論文（日本語）

［試験時間60分］

〈看護学科〉

注　意　事　項

1　試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。

2　試験問題は、１枚です。下書き用紙は１枚です。

3　解答用紙は、２枚です。

4　受験番号を、**全ての解答用紙**の所定欄に記入してください。

5　解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。

6　試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。

7　試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。

8　試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。

9　解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和５年度入学生　香川県立保健医療大学
看護学科　一般入試前期試験　小論文問題

問題：　次の文章は、柳田邦男の「犠牲（サクリファイス）わが息子・脳死の 11 日」から一部を抜粋したものです。これを読んで、以下の問いに答えなさい。

注：原本では漢字で一九九一年と表記されている。
出典：柳田邦男「犠牲（サクリファイス）わが息子・脳死の 11 日」文春文庫 1999 年、「二人称の死」より一部抜粋

問1)　上記の文章を読んで、これから看護を志すあなたの考えを 1, 000 字以内で述べなさい。

令和５年度　香川県立保健医療大学

看護学科　一般入試・前期試験　「出題意図・評価視点」

小論文問題

【出題の意図】

アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」、特に「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」を中心出題しました。

【評価の視点】

出題した文章を読んだ上で、その記述内容から「知識・技能・思考力、判断力、読解記述力」の視点で評価しました。出題文の表面的理解にとどまらずに深く思考し、看護を目指す者として考えたことを自分の言葉で記述しているか、人の立場にたち物事を考えることができているか、の視点、及び論文構成力などについても評価基準を設定して評価しました。

個人面接試験

問１．　あなたは、どのような看護職になりたいと考えていますか、また、本学を志望した理由についても述べてください

問２．コロナ禍での影響を受けた高校生活となりました。その中でも、あなた自身が高校生活を充実させるために取り組んだことについて、その内容と、その経験があなた自身にどのような影響を与えたのかを述べて下さい。

問３．　地域の中には悩みや苦しさを抱え、今の社会の中で生きにくさを感じている人がいます。このような人々が自分らしく生きるために、あなたは何をしたいと思いますか。あなた自身の大学生活を想定して具体的に述べて下さい。

【出題の意図】

受験者本人の目標や志望動機などを確認するとともに、アドミッションポリシーの「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」、「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」、「状況判断ができ主体的に行動できる人」、「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において、一人 15 分間の中で、3 つの問いを出題しました。

【評価の視点】

評価は、面接員との質疑応答における学生の反応に対して、「知識・技能・思考力、判断力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」の項目を総合的に評価しました。また、設問の中で、制限された活動範囲の中で自己の出来ることを自ら考え、その経験を自己の成長にいかそうとする姿勢をもっているか、また、今の社会の中で生きにくさを感じている人への関心についての視点も併せて評価しました。

2023（令和５）年度　香川県立保健医療大学 一般選抜試験（後期日程）

小論文（日本語）

［試験時間60分］

〈看護学科〉

注　意　事　項

1　試験開始の合図があるまで、試験問題を開いてはいけません。

2　試験問題は、１枚です。下書き用紙は１枚です。

3　解答用紙は、２枚です。

4　受験番号を、**全ての解答用紙**の所定欄に記入してください。

5　解答は、解答用紙に横書きで、鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。

6　試験開始の合図があった後、試験問題及び解答用紙を確認し、印刷不鮮明、乱丁、落丁等があった場合は、手をあげて監督者に知らせてください。

7　試験中は、全て監督者の指示に従い、用件のあるときは黙って手をあげてください。

8　試験開始後40分間及び試験終了前10分間は、退室できません。

9　解答用紙は、必ず提出し、試験問題は持ち帰ってください。

令和５年度　香川県立保健医療大学

看護学科　一般入試後期試験　小論文問題

問題：　次の文章を読んで、以下の問いに答えなさい。

出典：大石繁宏著「幸せを科学する　心理学からわかったこと」新曜社 p. ３～４，2018 年

問１）「良く生きている」とはどのような状態だと考えますか。看護職を目指すあなたの考えを 800 字以内で述べてください。

令和５年度　香川県立保健医療大学

看護学科　一般入試・後期試験　「出題意図・評価視点」

小論文問題

【出題の意図】

アドミッションポリシーである「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」「状況判断ができ主体的に行動できる人」「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭に出題しました。特に、「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」を中心に設定しました。

【評価の視点】

出題した文章を読んだ上で、自分の考えを字数制限内で論理的に記述し、その記述内容から「知識・技能・思考力、判断力、読解記述力」と、出題文の表面的理解にとどまらずに深く思考し自分の考えを論理的に述べているか、倫理的感受性、論述の一貫性などについての視点で評価しました。

個人面接問題

問１．　あなたは、自分の長所を生かしてどのような看護職になりたいと考えていますか、また、本学を志望した理由についても述べてください。

問２．　本学看護学科のアドミッションポリシーに「状況判断ができ主体的に行動できる人」があります。主体的に行動するために必要なことは何だと考えていますか、また高校生活の中であなた自身が主体的に行動した経験について述べてください。

問３．グループワークやグループ活動の経験があると思います。あなたが日頃から苦手と感じる人がグループメンバーにいる場合、あなたはどのように対応しましたか、その理由も併せて述べて下さい。

【出題の意図】

看護職及び本学看護学科入学への動機と関心の高さを問うとともに、アドミッションポリシーの「科学的思考力を発展させる基礎学力を有している人」、「人間への関心があり、人との関わりに喜びを感じる人」、「状況判断ができ主体的に行動できる人」、「地域の看護実践の発展に貢献したい人」を念頭において、状況判断に係る場面を設定し、一人 15 分間の中で、3 つの問いを出題しました。

【評価の視点】

面接員との質疑応答における学生の反応に対して、「知識・技能・思考力、判断力、主体性をもって多様な人々と協働して学ぶ態度」における項目を総合的に評価しました。主体性について自らの考えを問う視点、人と関わること自体に関心をもち、苦手意識の有無にかかわらず人と関わることへの喜びを感じることが出来るかの視点も含めて評価しました。